JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)〜(8)は必ず記入してください。(9)〜(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	青森支部	(2)記載者氏名:	高橋　毅	会員番号:	9816	事務局整理記入欄		青森－24
分水嶺区分	県道　分水嶺上〜E063迷ヶ平〜E062十和利山			(3)山行日:	2006年	4月	28日	(4)天候 晴

(5) 参加者氏名および会員番号

高橋　毅			
		計	1名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	県道田子・十和田湖線分水嶺上の迷ヶ平より十和利山を経て国道454号線の県境まで縦走する												
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:													
地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)〜(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
分水嶺到達点	県道　分水嶺上	中滝											
歩行開始点 E063	迷ヶ平	中滝	140	59	14.8	40	24	27.6	618		8:40		
E062	十和利山	十和田湖東部	140	59	19.0	40	25	27.0	994	12:00	12:05		三界三角点
分水嶺離別点	国道への分岐	十和田湖東部											
歩行終了点	国道454　県境	十和田湖東部	140	57	43.5	40	25	24.3	704	14:10			
										総歩行時間 (休憩時間を除く):			5時間00分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
E062	十和利山	3		良	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

人工施設なし

(9) 水および植生に関連した特記事項

ブナ林　900mあたりからダケカンバが混ざる

(10) その他の特記事項

十和利山より県境の国道454号まで、南側は杉の植林、北側はブナの自然林である。
秋田側の径20〜25cmの杉が無惨に折れているのが目立つ。
積雪1.0mぐらい

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
①十和利山頂より三ツ岳と大駒ヶ岳
②折れた杉林

山行報告書（続き）
表面（1ページ目）に書ききれなかった事項を記入してください。

①十和利山頂より三ツ岳と大駒ヶ岳

②折れた杉林